

館長雇止め・バックラッシュ裁判を支援する会（ファイトバックの会）の歩み

	裁 判	ファイトバックの会
2004年	12.17 三井提訴（常任弁護士12人、弁護団38人） 大阪地裁で記者会見	12月 ファイトバックの会（代表上田美江）誕生。 ロゴ完成。HP、ブログ立ち上げ
2005年	2.2 第1回口頭弁論 弁護士解説つき交流会（以下同じ） 3.14 第2回口頭弁論 5.9 第3回口頭弁論 7.4 第4回口頭弁論 8.24 第5回口頭弁論 9.28 第6回口頭弁論 11.14 進行協議期日 12.26 第7回口頭弁論	1.29 提訴後初の報告会（クレオ大阪中央） 富山を皮切りに2005年だけで全国15箇所で開催 2月 NY国連本部前でピラまき 3月 「訴状」製本、頒布 4月（毎日TVニュース番組で当裁判報道） 5月 勝利のバンダナ（緑、橙）制作、頒布 8月 ファイトバックの会賛同人500人突破 原告が裁判について語る会の会場提供を拒否したヌエックへ抗議 12.17 提訴1周年記念集会「来なきや損！」（ドーンセンター） ニュースレター「ファイトバック！」1号発行
2006年	1月 一色市長、桂館長の証人申請の上申書 3.15 第8回口頭弁論 （常任弁護士13人、弁護団39人） 4.17 第9回口頭弁論 証人尋問中止。大阪地裁で記者会見 5.22 第10回口頭弁論 証人尋問（本郷部長） 傍聴券初めて発行 6月 大法廷使用基準の明確化求め、弁護団が要望 7.3 第11回口頭弁論 証人尋問（武井課長・山本事務局長） 10.2 第12回口頭弁論 証人尋問（高橋理事長） 10.30 第13回口頭弁論 証人尋問（原告）大法廷にて 12.25 第14回口頭弁論 桂の証人申請認められ、一色却下される	1月 大法廷を要望する署名集め 2.17 大法廷を求める署名を裁判所に届ける 3.15 北村三津子特製横断幕完成 4.15 原告「陳述書」製本発行。同書PR活動開始 4.17 淀屋橋で市民に傍聴を呼びかけアピール 小法廷に傍聴者100人以上集り收拾つかず裁判長退席・尋問中止。 怒りの集会 5月 フリーク、ドーンセンター、寿書店で「陳述書」販売 6月 勝利のバンダナ（赤、黒）制作、頒布 6.10 「ファイトバック！」2号発行 7月 裁判内容・意義を知らせる新聞投稿キャンペーン 8月 ヌエックにて原告「陳述書」PR活動 10.4 「ファイトバック！」3号発行 一色、桂の証人採用を裁判所に要請ハガキ運動 11月 公演「イブセンの女たち」（ドーンセンター）に協力 12.25 提訴2周年記念集会「交流会プラス」（中之島公会堂）。原告以外の陳述書提出者発言。 桂証人申請が認められ声明文発表。macska特製缶バッジ頒布
2007年	2.21 第15回口頭弁論 証人尋問（桂館長） 6.6 結審。200ページの「最終準備書面」提出 証拠提出の累計159件 9.12 判決	5.3 「ファイトバック！」4号発行 6.6 結審を終え声明発表。船頭さん缶バッジ頒布 6.20 「ファイトバック！」5号発行 公正な判決を求めるハガキ運動 6月で賛同人約800人、ブログ訪問者8万件こす 9月 「最終準備書面」製本発行